

伊豆沼・内沼

サンクチュアリセンターニュース

Vol.62

7月25日 リニューアルオープン！！

来るたびに伊豆沼・内沼のことが好きになります

7月25日、宮城県伊豆沼・内沼サンクチュアリセンターがリニューアルオープンしました。記念式典が行なわれた後、むすび丸とねじりほんによ、子どもたちのくす玉割りで一般公開がはじまりました。新生サンクチュアリセンターは、伊豆沼・内沼の自然をより身近に感じることができる場所になりました。地元の方のご来館をお待ちしております。



むすび丸、ねじりほんによと一緒にくす玉を割りました



テープカットのようす



式典後の見学会

新生サンクチュアリセンターをご案内します



① 1階エントランス

伊豆沼・内沼地形模型図で伊豆沼・内沼周辺の地理を紹介しているほか、四季折々の見どころを季節にあわせて解説するようになっています。模型の上にはマガンがV字飛行しています。



受付



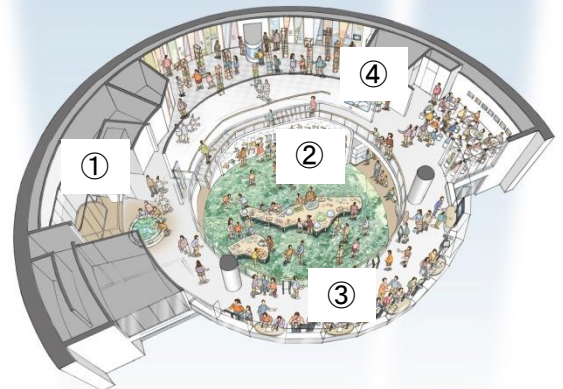
伊豆沼・内沼地形模型図



模型の上でV字飛行しているマガン

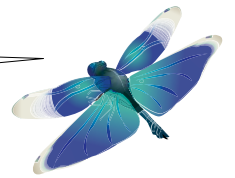


模型図のまわりで見どころ紹介マガン



- ①1階エントランス
- ②伊豆沼・内沼のいきもの
- ③ビューラウンジ
- ④2階展示室「伊豆沼・内沼の現在と未来」

②1階 伊豆沼・内沼のいきもの



伊豆沼・内沼の航空写真
と沼の形をしたテーブル



五感を使って体感できる展示



高さ4.5mの壁面展示



調べものができる生き物
ライブラリー

1階は伊豆沼・内沼の生き物をテーマとして、小学校低学年の子供にもわかりやすく楽しめる展示となっています。直径16mの巨大航空写真の上に伊豆沼・内沼をかたどったテーブルがあり、ひきだす、のぞく、さわる、など五感を使って沼の自然を体感できるようになっています。また、高さ4.5mの壁面には、伊豆沼・内沼を代表する渡り鳥のマガンやハクチョウの暮らしぶりを、研究成果をまじえながら紹介しています。



③2階ビューラウンジ

2階ビューラウンジにはライブカメラと望遠鏡があり、ライブカメラの映像をみながら鳥や植物などについて研究員が解説します。また、望遠鏡は、座ってゆっくり沼の自然を観察できるよう、机に取り付けられ、イスが設置されています。



観察コーナー



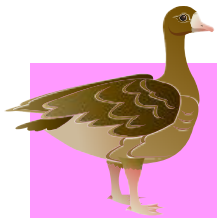
ビューラウンジとライブカメラ
（手前）



ライブカメラの望遠映像

伊豆沼・内沼の現在と未来をテーマとして、小学校高学年以上を対象に1階より詳しく学ぶための展示となっており、伊豆沼の歴史や人と自然とのかかわり、財団の最新の研究成果などを紹介しています。このコーナーは、10本の柱と壁のパネルで構成されており、10本の柱には、首輪の標識やマガンの頭骨、ジュンサイの種子などが配置され、それらに対する疑問をパネルを使って解き明かすようになっています。

④2階展示室 伊豆沼・内沼の現在と未来



様々な鳥のはく製



展示室



マガンの頭骨



外来種の問題を解説

〈事務局〉
 (公財)宮城県伊豆沼・内沼環境保全財団
 〒989-5504 宮城県栗原市若柳字上畑岡敷味17-2
 Tel:0228-33-2216 Fax:0228-33-2217
 E-mail: izunuma@circus.ocn.ne.jp
 ホームページ: <http://izunuma.org>